

## 第 166 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 7 年 8 月 18 日 (月) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 5 名  
出席委員の氏名 小島 隆雄 中山 智博 坂本 理恵  
近藤 恵  
放送事業者出席 朝比奈恵温 北村 公宏
4. 議題
  1. 第 77 回鎌倉花火大会の中止に伴う生放送中止について
  2. 津波警報発表に伴う災害放送の実施について
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容  
議 長：出欠席者の確認。  
本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。  
会社側委員：7 月 18 日開催予定だった第 77 回鎌倉花火大会が、波浪のため台船航行が不可能との判断で中止になりました。鎌倉エフエムでは、花火大会の生放送を 3 時間枠で予定していましたが、中止を余儀なくされました。このような場合の対処についてご意見を伺いたく思います。  
委 員：変更までに時間があるならば、番組を元に戻す方法があります。  
委 員：花火大会のように中止も考えられる生中継の場合は、別番組を制作して用意しておくことも大切です。別番組を用意できないときは、番組の再放送もよろしいかと思えます。  
会社側委員：具体的なアイデアをありがとうございました。つづいて、7 月 30 日午前 9 時 40 分に発表された津波警報に関する対応に関して話したいと思います。鎌倉エフエムでは、9 時 50 分より 20 時まで臨時放送に切り替えて、注意喚起、避難場所の情報などを放送いたしました。  
委 員：市内の状況などは、どのようにして情報を集められたのですか。  
会社側委員：今回は、ライフラインに問題がなかったため、電話、無線（アマチュア無線、デジタル簡易無線）などを使用しました。  
委 員：放送しただけで終わりにせず記録を残すことをしてください。  
会社側委員：数々のアドバイスをありがとうございました。今後の参考にいたします。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日：なし
8. 審議機関の答申または意見の概要の公表：
  - ・公表の方法：①自社放送 ②事務所への備置き  
③自社ホームページ (<https://kamakurafm.co.jp>) への掲載
  - ・公表の内容：番組審議会の議事録
  - ・公表年月日：令和 7 年 8 月 31 日
9. その他の参考事項：なし